

# 第2回市民懇話会 の振り返り

議題 1

## 目次

- 1 全体スケジュールと今回の議題 ..... 2
- 2 第2回市民懇話会の議題とテーマ ..... 3
- 3 第2回市民懇話会の主なご意見 ..... 5

# 1 全体スケジュールと今回の議題

## 【各回のテーマ】

|                |            |                                    |
|----------------|------------|------------------------------------|
| 令和6年<br>12月20日 | <b>第1回</b> | ①緑の基本計画と富士市の現状を知る<br>②緑に期待する役割を考える |
| 令和7年<br>2月5日   | <b>第2回</b> | 富士市の緑の将来像を考える                      |
| 6月6日<br>(金)    | <b>第3回</b> | <b>将来像を実現するための取組を考える<br/>(その1)</b> |
| 7月18日<br>(金)   | <b>第4回</b> | 将来像を実現するための取組を考える<br>(その2)         |
| 8月29日<br>(金)   | <b>第5回</b> | 次期計画の素案について                        |
| パブリックコメント      |            |                                    |
| 令和8年<br>1月頃    | <b>第6回</b> | パブリックコメントの結果報告と<br>計画案について         |

2

# 2 第2回市民懇話会の議題とテーマ

## 議題1 第1回市民懇話会の振り返りと課題の整理

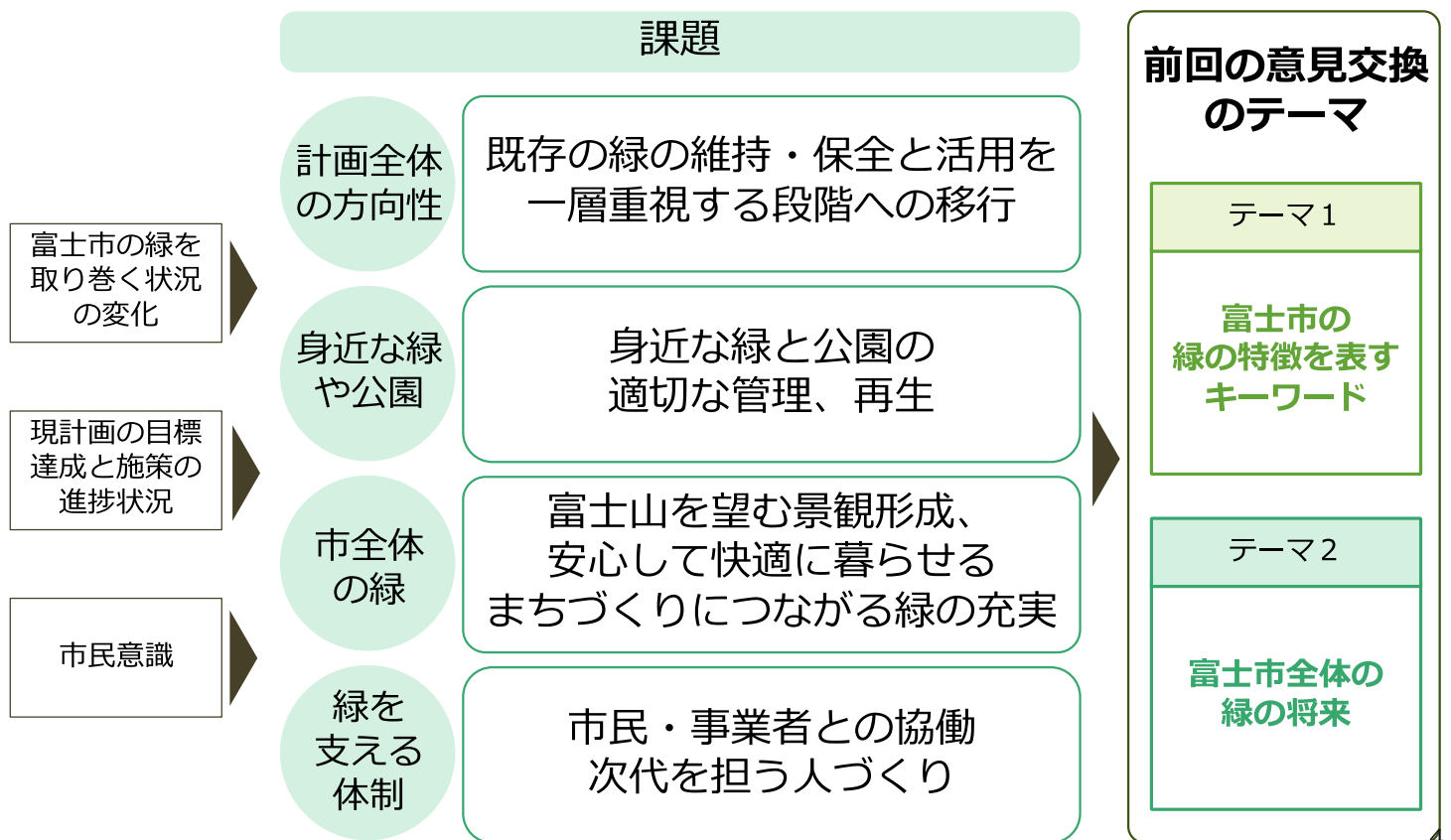
- 富士市の変化
- 現計画の目標達成と施策の進捗状況
- 市民意識
- 課題

## 議題2 富士市の緑の将来像を考える

- 富士市の緑の特徴を表すキーワード
- 富士市全体の緑の将来

3

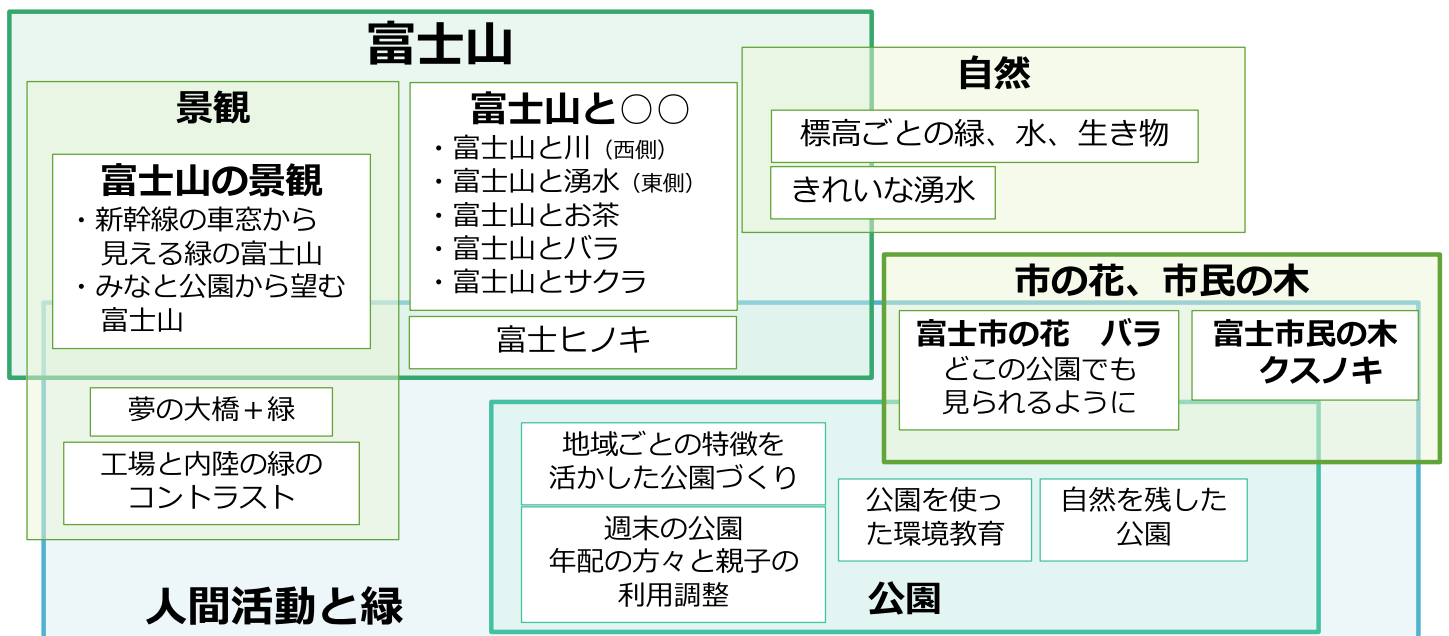
## 2 第2回市民懇話会の議題とテーマ



## 3 第2回市民懇話会の主なご意見

### テーマ1

### 富士市の緑の特徴を表すキーワード



### 3 第2回市民懇話会の主なご意見

#### テーマ2

#### 富士市全体の緑の将来

##### 緑の適切な維持管理

今ある緑は維持しながら  
増やしていく

中木、低木で緑を豊かにしていく

ヒト・モノ・カネ の確保

すさんだ心を癒す緑  
工場そのものが憩いの緑

##### 公園

利用者が多いところに絞って  
公園を活用する

開発に伴って整備さ  
れる小規模公園もっ  
たいない

公園整備×バラ維持コストを考えて。

##### 富士山

富士山がなくても良い景観  
富士山があるともっと良くなる

##### 生態系

希少種を残す取組

環境分野  
との連携

緑の資源循環

##### 人、協働

人づくり・活動の継承

様々な主体の連携

行政内部（緑×環境、**教育**など）  
市民と行政、産官学

立派な樹木があることを  
誰もが知っている  
三大天然記念樹木  
景観重要樹木

子ども、若い人に  
**緑を好き**になってほしい

高校生、大学生、社会人の引き込み

多世代の意見の反映

26地区のまちづくり協議会で、地区の緑のあり方を考える

6

### 3 第2回市民懇話会の主なご意見

#### （1）公園について

| 意見要旨                                                       | 対応（案）                                                                  |
|------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------|
| アンケート結果で「よく利用する公園」に挙げた公園は、全て駐車場がある。今後考えていかねばならないのではないかな。   | 次期計画において、公園の規模に応じた役割を明確にして機能向上（効果的な投資）を図っていくことを、公園の整備・管理に関する施策の中で示します。 |
| 10年後に今と同じ公園管理ができているか、愛護団体が活動できているか、行政が「ヒト・モノ・カネ」を維持できているか。 |                                                                        |
| 富士市の花であるバラを、公園でもっと見られるようにしてほしい。                            | 公園の魅力向上（特色づくり）の取組を位置づけます。                                              |
| 小規模な開発提供公園がすぐ近くに点在しているのはもったいない。2つの公園を一つにすれば子どもが集まるのではないかな。 | 公園再編に関する検討を取組の一つに位置づけます。                                               |
| 土日配年配の方が利用し、子どもが遊べない。調整できないかな。                             | 地区、公園ごとに利用ルールを調整していく仕組みづくり（都市公園法に基づく公園協議会制度の活用など）を検討します。               |

7

### 3 第2回市民懇話会の主なご意見

#### (2) 緑の管理について

| 意見要旨                                                                     | 対応（案）                                        |
|--------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------|
| 今ある緑は、問題があったら移植等しつつ、できる限り維持管理していくのが大事ではないか。                              | 公共の緑については、緑の健全な育成、適切な維持管理を前提に緑化を進める方向性を示します。 |
| 低木や中木を植えた方が、管理が楽ではないか。特に公園など。                                            |                                              |
| 人口減少によって雑草等についても手入れが行き届かなくなることが考えられる。公園をつくるのではなく、利用者が多いところに絞ることが必要ではないか。 |                                              |
| 緑を維持するなら落ち葉や雑草の処理についても言及した方がよい。緑を適切に維持管理するには、環境部署などと横の連携が必要である。          | 落ち葉、剪定枝などの資源としての活用は現在も取り組んでおり、ご意見として承ります。    |

#### (3) 自然環境の保全について

| 意見要旨                                        | 対応（案）                                                |
|---------------------------------------------|------------------------------------------------------|
| 気候変動の影響が懸念されるが、浮島ヶ原自然公園の希少な植物を残す取組が必要ではないか。 | 緑の基本計画に基づき、生息・生環境を公園として保全し、希少種保護については関係課と連携して取り組みます。 |

8

### 3 第2回市民懇話会の主なご意見

#### (4) 情報発信・市民協働について①

| 意見要旨                                                                                              | 対応（案）                                                                         |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------|
| 緑化活動の認知度が低い背景として、自分の生活と関係ないことは、いくら行政がPRしても見ない。緑に関心を持つと、そこで初めて調べるようになる。                            | 関心を持つきっかけをつくり、体験や参加につなげていくことを軸にして、普及啓発、協働の取組を再構築することを検討します。                   |
| 三大天然記念樹木、景観重要樹木が知られていない。これをPRし、10年後に誰でも知っていることを目標にすることで、緑と花を育てる市民の活動にもつながると思う。                    |                                                                               |
| 環境教育に力を入れていけば意識が継続すると思う。                                                                          | ご意見及び市民アンケートの結果を踏まえ、「子どもの体験」を重視した取組（子ども＋保護者を想定した体験、参加の場づくりを充実させるなど）の充実を検討します。 |
| 小学生、中学生への教育はもちろんのこと、加えてそれ以降の高校生、大学生、社会人になったばかりの人を引き込むことが重要である。                                    |                                                                               |
| 緑を好きになってもらい、自発的に緑を大切にする活動に繋がっていくことを期待し活動している。自発的に保全活動に参加している子どもが増えているので、様々な場所で地道に活動すれば今後につながると思う。 |                                                                               |

9

### 3 第2回市民懇話会の主なご意見

#### (4) 情報発信・市民協働について②

| 意見要旨                                                              | 対応（案）                                                                                     |
|-------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|
| 生徒の意見を求めることはできないか。                                                | 高校生を対象とした意見聴取を行う予定です。                                                                     |
| 富士市には26の地区があり、まちづくり協議会が組織されている。まちづくり協議会に投げかけて、地区ごとに緑のあり方を考えたらどうか。 | まずは地域の緑や公園に関心を持ち、足を運んでいただくことを重視し、まちづくり協議会の緑に関わる活動を支援すること、活動場として公園を活用してもらうための情報提供などを検討します。 |